

## 東京ガスのひと

忘れられないお茶の味。

「2011年3月11日の地震のあと、

連日ほぼ不眠不休で

ガスの復旧工事にまわっていたとき。

たった今つくようになったガスの火で

お茶を入れてくれたおばあちゃんがいる。

さらには「おふろ入っていきますか」

とまで言ってくれたとき、涙が出ました。

ていねいにお断りしましたが、

次の現場に急ぐわたしを「ありがとう」と

手をにぎって送り出してくれて。

わたしたちの仕事が、かけがえのないみなさんの

日々の暮らしを支えていること、忘れません」

24時間365日。

定期的な点検から非常時の緊急対応まで、

東京ガスは安全に備え続けています。

あなたとずっと、今日よりもっと。

